

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成19年3月8日(2007.3.8)

【公表番号】特表2006-516973(P2006-516973A)

【公表日】平成18年7月13日(2006.7.13)

【年通号数】公開・登録公報2006-027

【出願番号】特願2006-500593(P2006-500593)

【国際特許分類】

C 0 7 C 251/24 (2006.01)

C 0 7 F 13/00 (2006.01)

【F I】

C 0 7 C 251/24

C 0 7 F 13/00 C S P A

【手続補正書】

【提出日】平成19年1月18日(2007.1.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

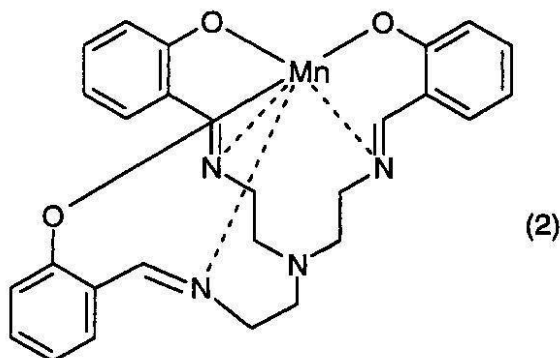
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

N, N', N"-トリス[サリチリデンアミノエチル]アミンの1:1マンガン(III)錯体:

【化1】



の結晶変態であって、

粉末X線回折パターンにおける約6.87 Åのd-間隔についてのピークを特徴とする結晶変態。

【請求項2】

N, N', N"-トリス[サリチリデンアミノエチル]アミンの1:1マンガン(III)錯体[化合物(2)]の結晶変態であって、

CuX線[λ(CuKα)=1.540598 Å]下、室温(25℃)で、機器STOE-粉末回折計において、新規結晶変態の粉末試料に対するX線回折により得られた、格子面の間の下記の間隔:

【表 1】

d(Å)	強度	d(Å)	強度
12.69	強い	4.63	中程度
10.57	中程度	4.20	中程度
8.59	弱い	3.94	弱い
7.50	中程度	3.76	弱い
6.87	強い	3.65	中程度
6.38	中程度	3.51	中程度
6.19	弱い	3.14	弱い
5.82	弱い	2.94	弱い
5.30	中程度	2.48	弱い
4.95	中程度	2.22	弱い

により表わされる特徴的な X 線粉末パターンを有する結晶変態。

【請求項 3】

請求項 1 又は 2 記載の N, N', N"-トリス [サリチリデンアミノエチル] アミンの 1 : 1 マンガン (I I I) 錯体 [化合物 (2)] の結晶変態であって、
試料単結晶に関する X 線回折に従い、下記の結晶構造解析基礎データ：

【表 2】

結晶系	単斜晶系
空間群	P 2 ₁ /n
a[Å]	7.906
b[Å]	25.609
c[Å]	11.736
α[°]	90
β[°]	96.55
γ[°]	90
V[Å ³]	2360.6
セル当たりの構造単位 (Z)	4
吸収係数 μ [mm ⁻¹]	0.597
F(000)	1064

により表わされることを特徴とする結晶変態。

【請求項 4】

請求項 1 ないし 3 の何れか一項記載の N, N', N"-トリス [サリチリデンアミノエチル] アミンの 1 : 1 マンガン (I I I) 錯体 [化合物 (2)] の結晶変態の、酸化反応用触媒としての使用。

【請求項 5】

I) A) アニオン性界面活性剤少なくとも 1 種及び／又は B) 非イオン性界面活性剤少なくとも 1 種 0 ~ 50 %、好ましくは 0 ~ 30 %、

I I) C) ビルダー物質少なくとも 1 種 0 ~ 70 %、好ましくは 0 ~ 50 %、

I I I) D) 少なくとも 1 種の (ポリ) ホスホネート及び／又はアミノアルキレンポリ (アルキレンホスホネート) 0 ~ 10 %、好ましくは 0 ~ 5 %、

I V) E) 過酸化物少なくとも 1 種及び／又は過酸化物形成性物質少なくとも 1 種 1 ~ 99 %、好ましくは 1 ~ 70 %、並びに

V) 洗浄剤、清浄剤、消毒剤及び漂白剤 0.2 ないし 20 g / リットルがリカーに添加されたとき、該リカー中で、濃度 0.2 ~ 50 mg / リットルリカー、好ましくは 0.2 ~ 30 mg / リットルリカーを与える量の、F) N, N', N"-トリス [サリチリデンアミノエチル] アミンの 1 : 1 マンガン (I I I) 錯体 [化合物 (2)] の新規結晶変態を含む、洗浄剤、清浄剤、消毒剤又は漂白剤。

【請求項 6】

請求項 1 ないし 3 記載の N, N', N"-トリス [サリチリデンアミノエチル] アミンの 1 : 1 マンガン (I I I) 錯体 [化合物 (2)] の変態を製造するための方法であって、

a) サリチルアルデヒド 3 部及びトリス (2-アミノエチル) アミン 1 部を含む溶液を、所望により若干の塩基を含み得る Mn (I I I) 溶液に添加すること、及び

b) N, N', N"-トリス [サリチリデンアミノエチル] アミンの 1 : 1 マンガン (I I I) 錯体 [化合物 (2)] を単離し、そして精製すること、

による方法。